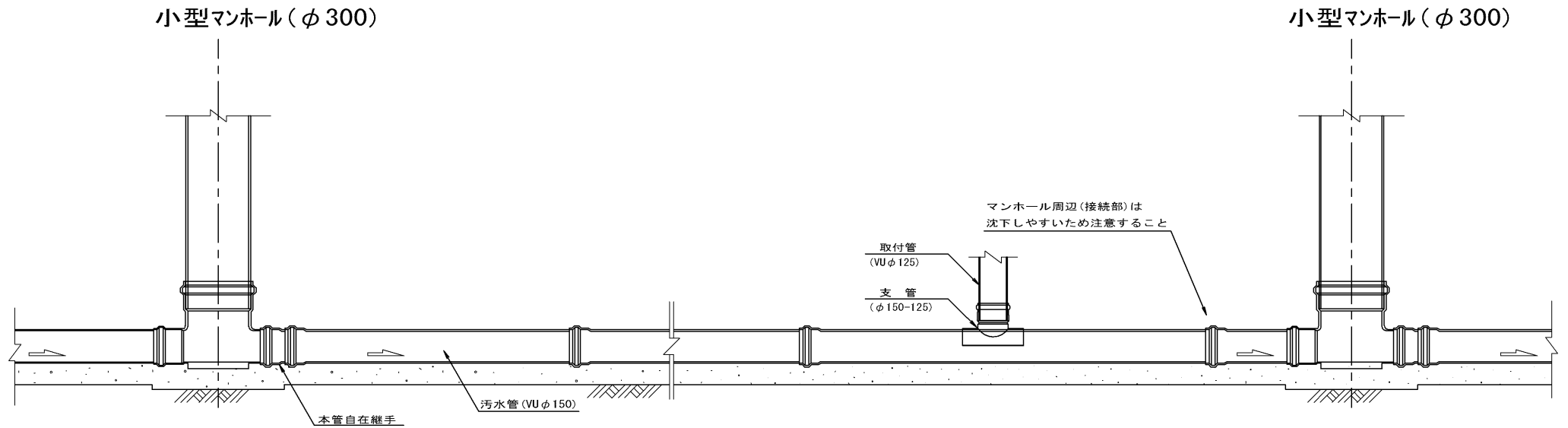


# 下水道設計標準図(区域外流入編)

## 目 次

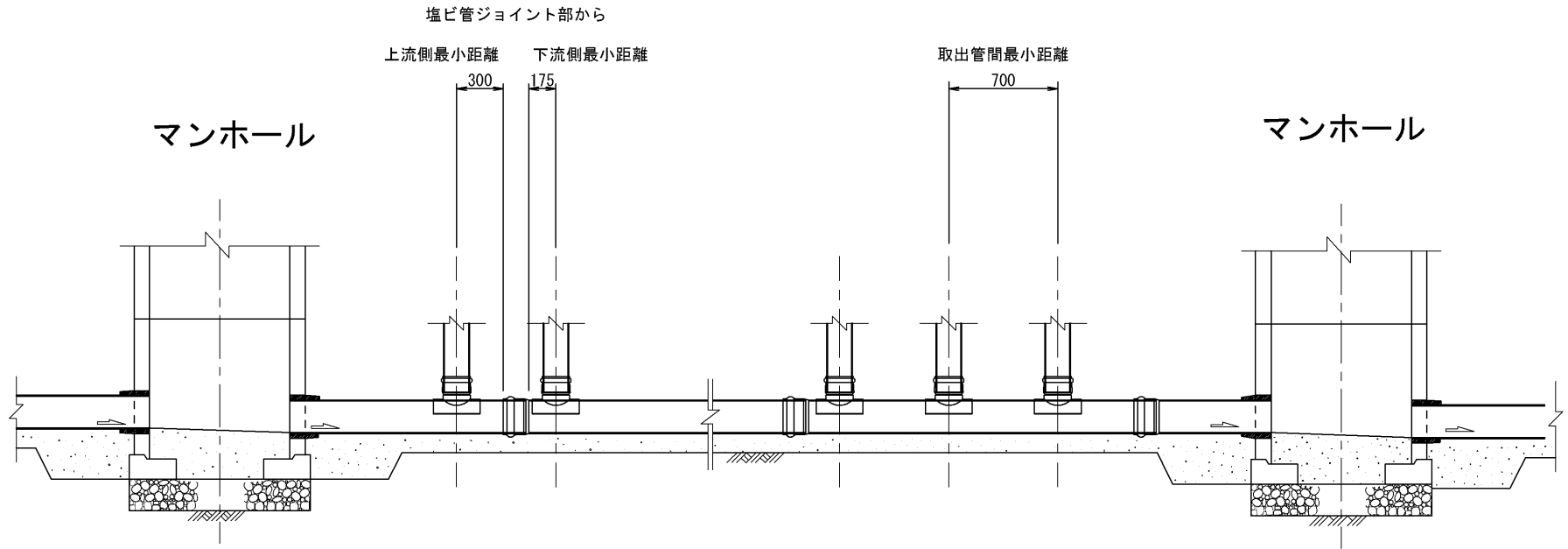
### 図 面 名

- 1 分流式污水管(塩ビ管内径150)施工図
- 2 支管(取付管)施工図(塩ビ管)
- 3 支管(取付管)施工図(陶管)
- 4 支管(取付管)施工図(ハイセラ管)
- 5 土工定規図
- 6 小型マンホール構造図(レジンCo内径300)
- 7 塩ビ柵構造図(内径200用)
- 8 塩ビ柵構造図(内径300用)
- 9 防護蓋構造図( $\phi$ 200・300・特事用)
- 10 取付管構造図(塩ビ製污水柵)
- 11 取付管構造図(塩ビ製ドロップ型)
- 12 取付管施工図(塩ビ管)
- 13 区域外流入の管理区分について

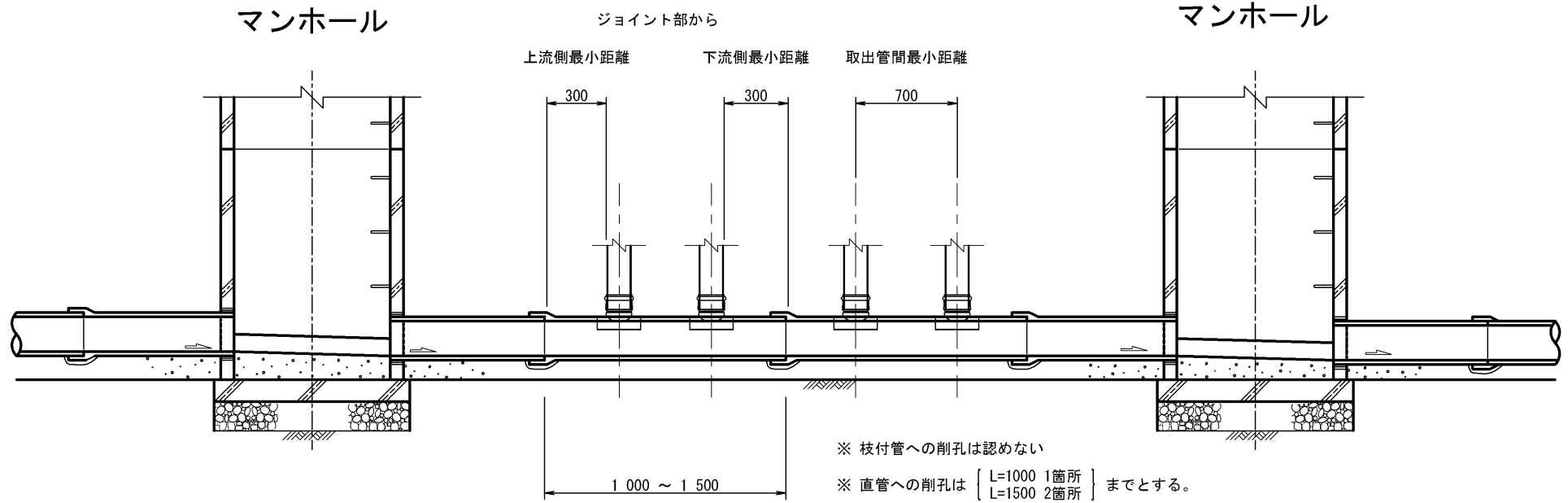
分流式汚水管 (塩ビ管内径  $\phi 150$ ) 施工図

- 注) ・維持管理上、小型マンホールは連続して使用しないこと  
・マンホールの配置については、市と協議をすること

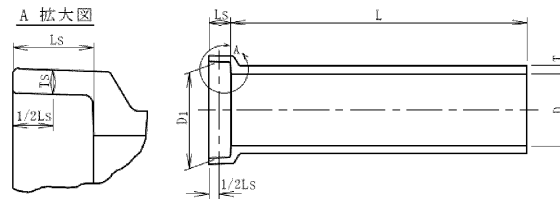
# 支管（取付管）施工図(塩ビ管)



# 支管（取付管）施工図（陶管）

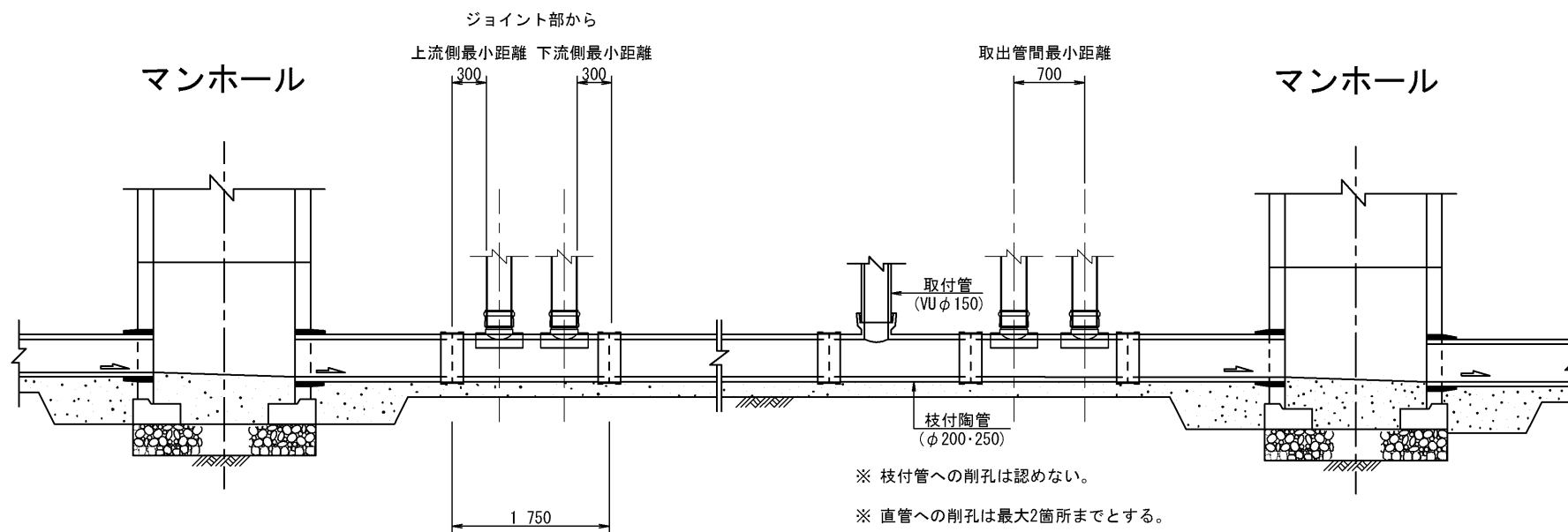


## 厚陶管(直管)及びA型圧縮ジョイント寸法



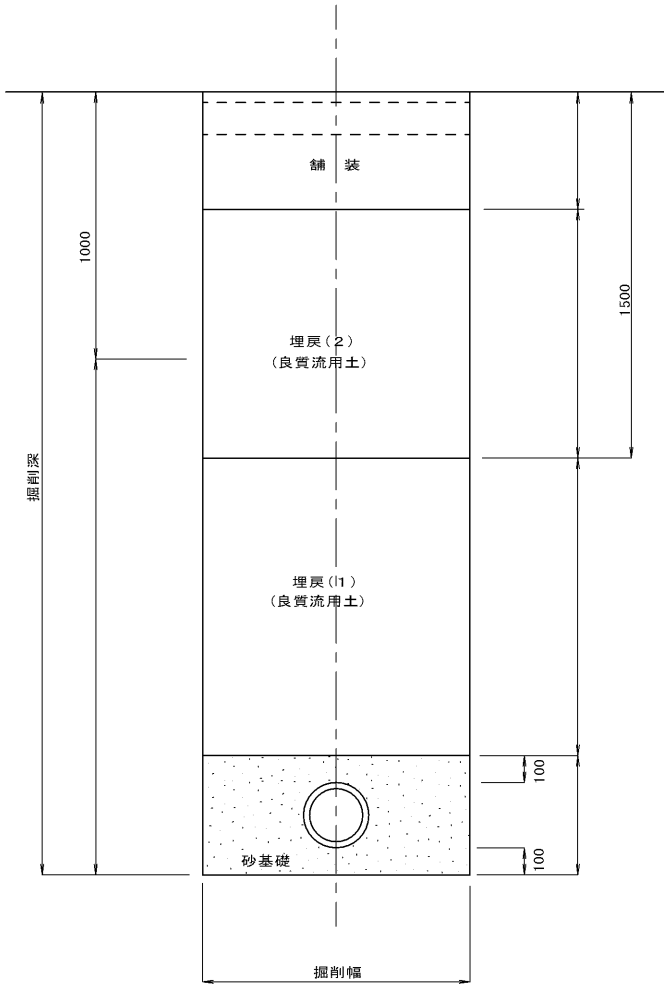
呼び径	内径 D	厚さ T	受口内径 D1	受口厚さ Ts	受口深さ Ls	有効長 L	反り (mm/m)	参考重量 (kg)
200	200±5	23 <sup>+2</sup> <sub>-0</sub>	280±13	22±3	66±5	660	4以下	27
						1000		38
						1500		55
250	250±5	26 <sup>+3</sup> <sub>-0</sub>	340±15	25±3	70±5	1000	4以下	54
						1500		80
						2000		106
300	300±6	29 <sup>+3</sup> <sub>-0</sub>	400±18	28±3	75±5	1000	4以下	75
						1500		107
						2000		139

## 支管（取付管）施工図（ハイセラ管）



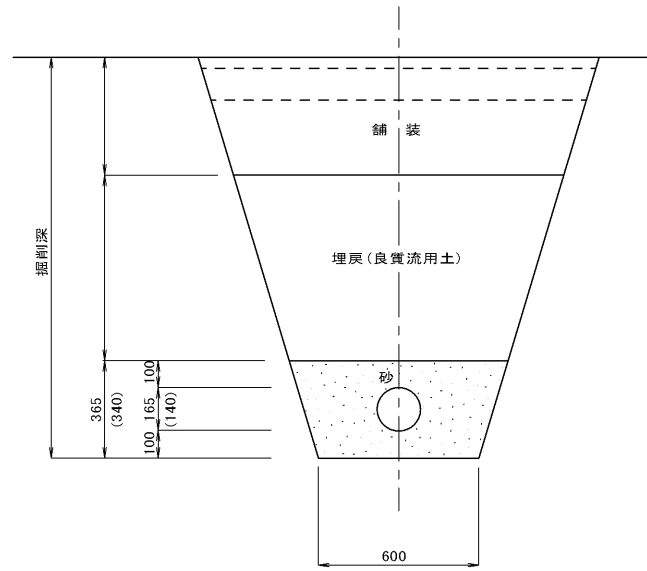
# 土工定規図

建込簡易土留工

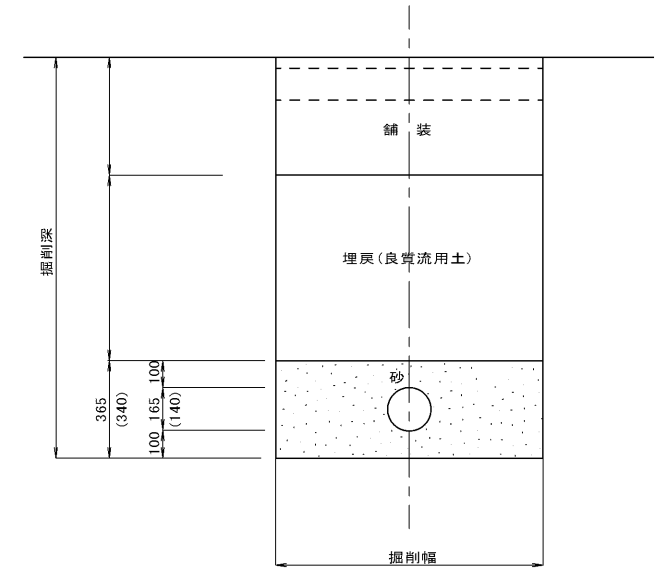


取付管工

土留無



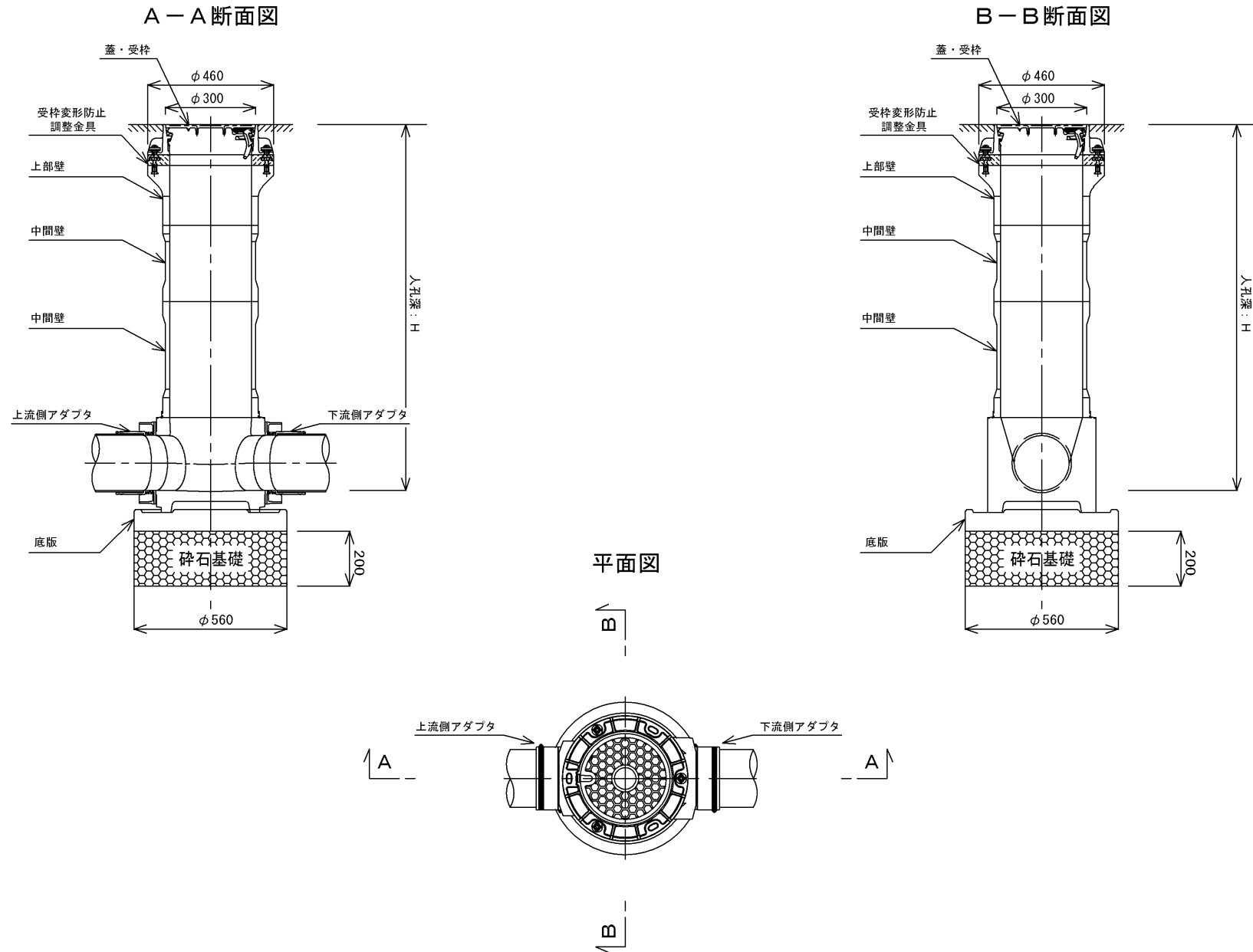
土留有



注) 法定規を使用し管理すること。

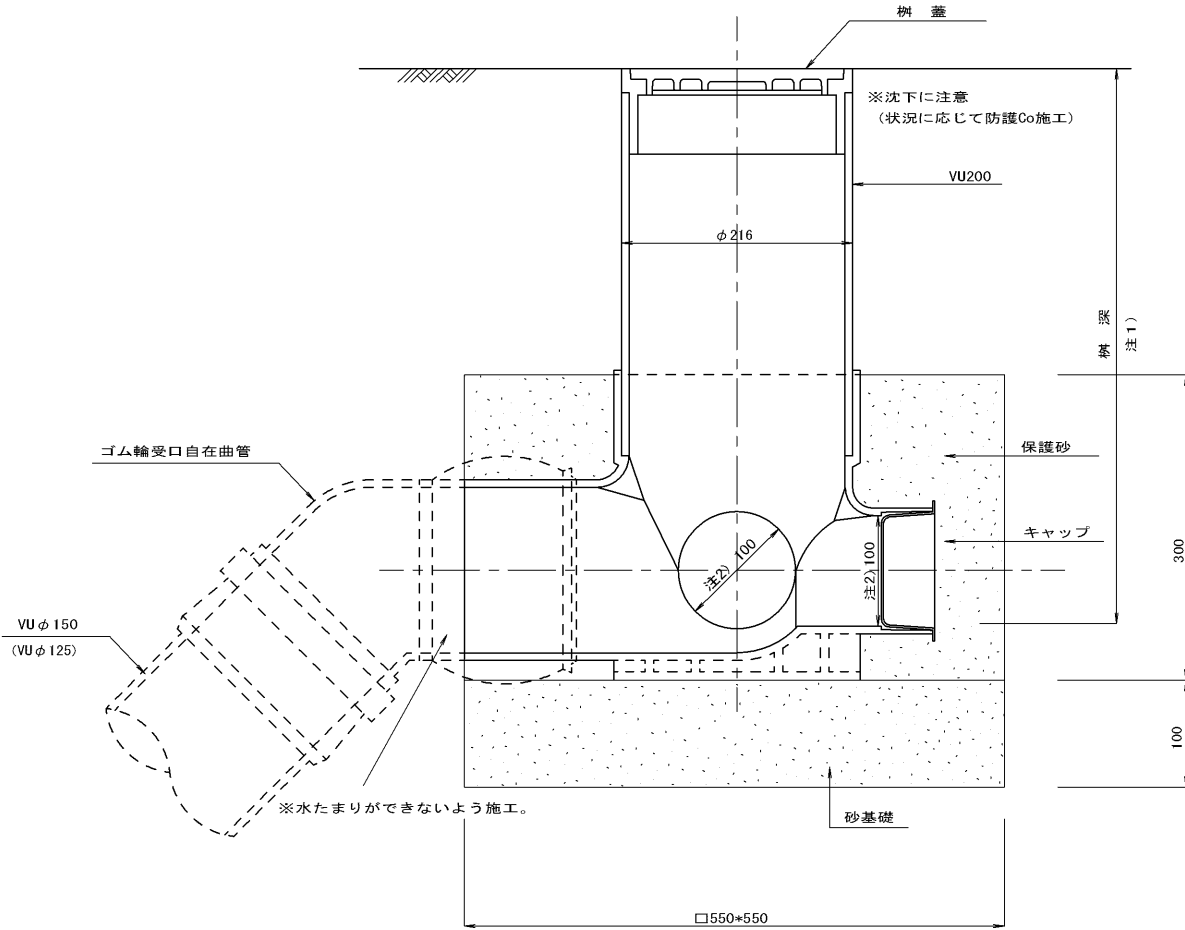
※( )はφ125の場合

# 小型マンホール構造図 (レジンCo 内径300)

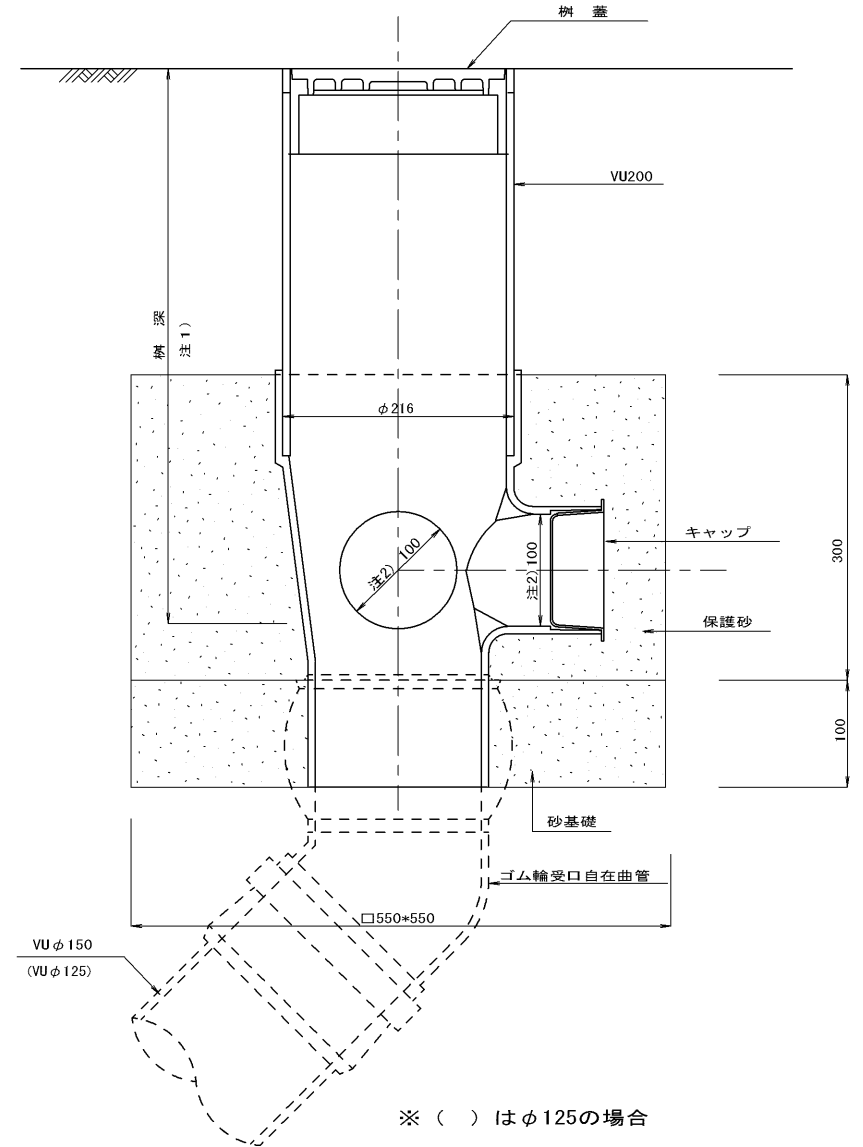


# 塩ビ柵構造図(内径200用)

## 横型



## 縦型(D)



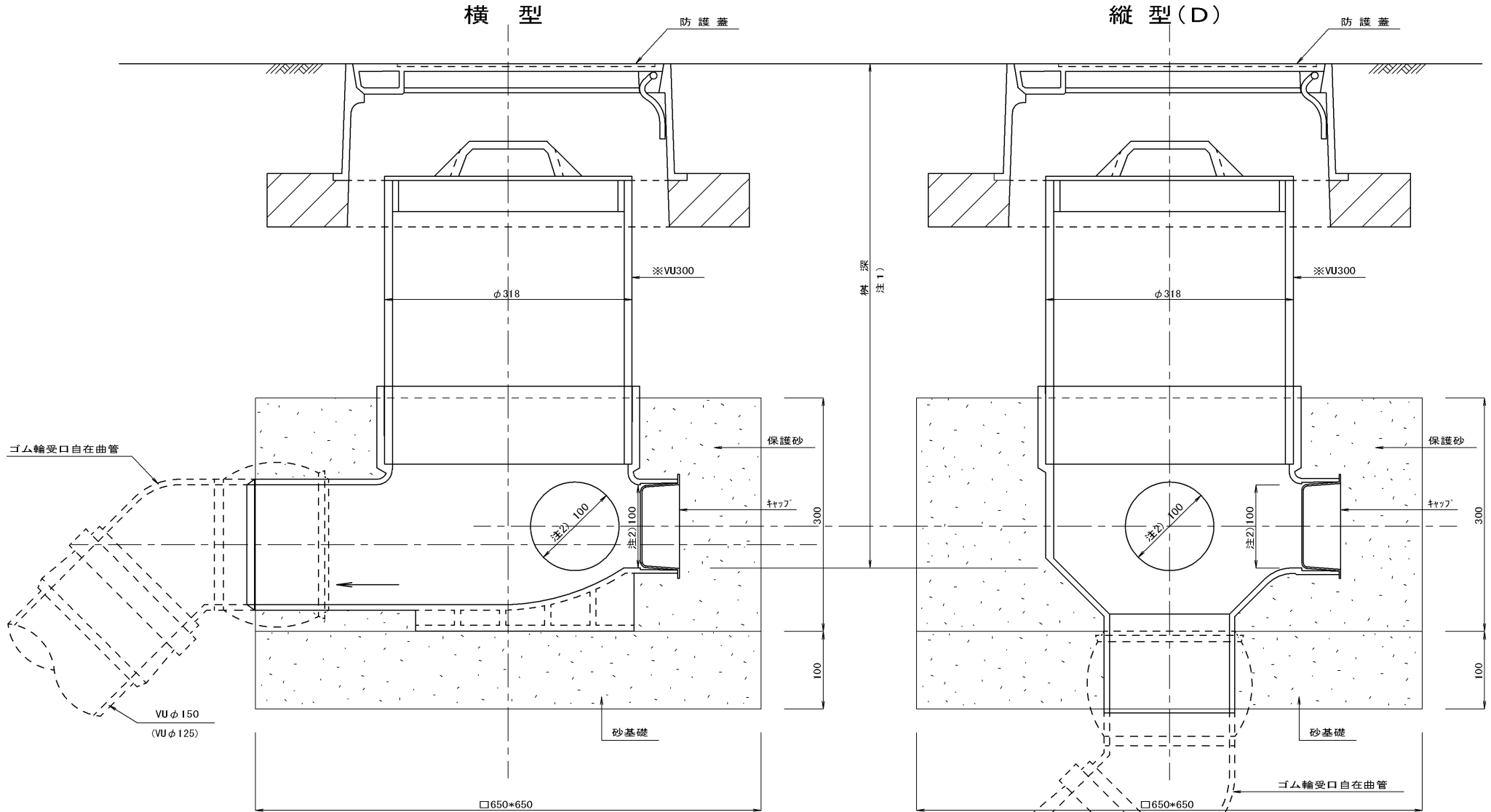
注1) 柵深は、流入管底で管理すること。

注2) 流入は、三方向。

流入管径を変更する場合は市と協議すること。



# 塩ビ柵構造図(内径300用)

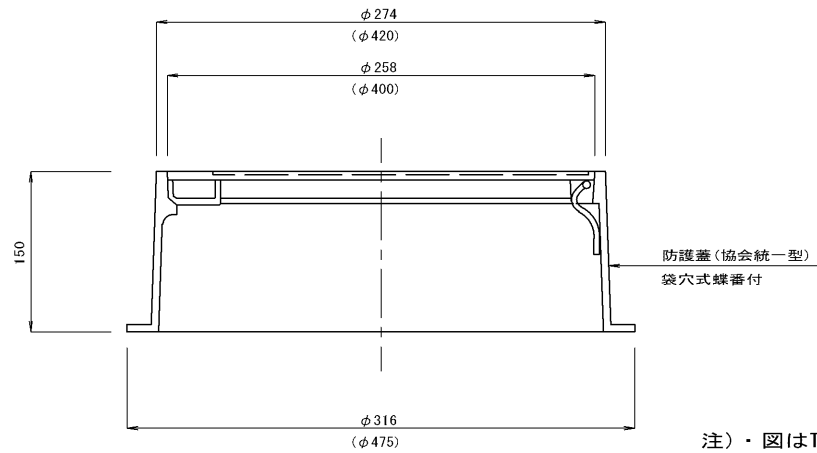
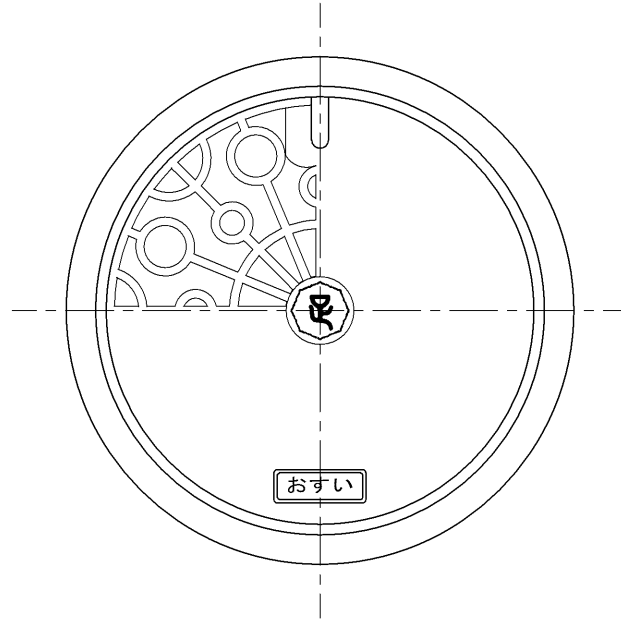


注1) 柵深は、流入管底で管理すること。  
 注2) 流入は、三方向。  
 流入管径を変更する場合は市と協議すること。

※ ( ) はφ125の場合

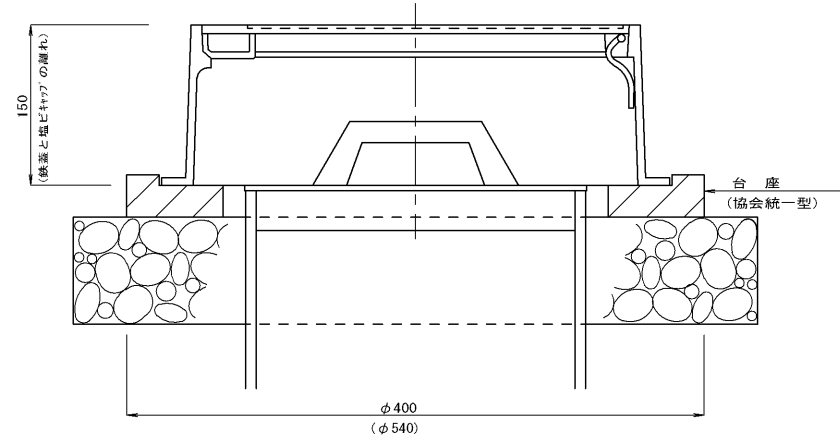
※ L=400以上のみ継手可(接着受口φ300のみ)

# 防護蓋構造図(φ200・300・特専用)



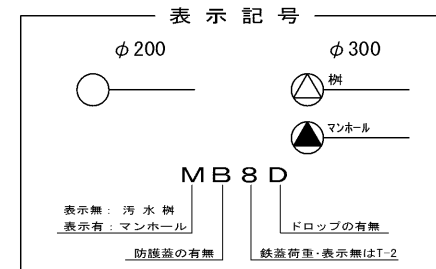
注)・図はT-8を示す  
・( )内は内径300用

## 施工図



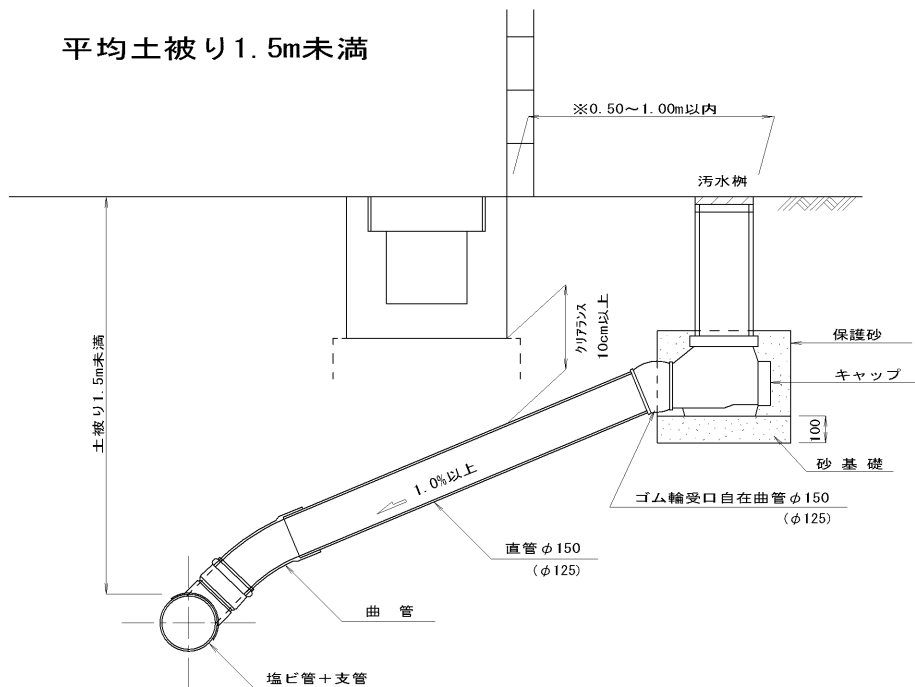
## 鉄蓋の使用

	マンホール鉄蓋 (国・県・市道)	汚水樹防護蓋	特専用防護蓋	φ700鉄蓋
T-2 (防護蓋なし)	—	一般的な民地	—	—
T-8	—	防護蓋が必要だと 判断される場所	歩道	標準
T-14	道路幅員4.0m未満 及び歩道	特大車(10t以上) が乗入れる場所	道路幅員4.0m未満	特大車(10t以上) が乗入れる場所
T-25	道路幅員4.0m以上	—	道路幅員4.0m以上	近い将来4.0m以上の 道路予定がある場所

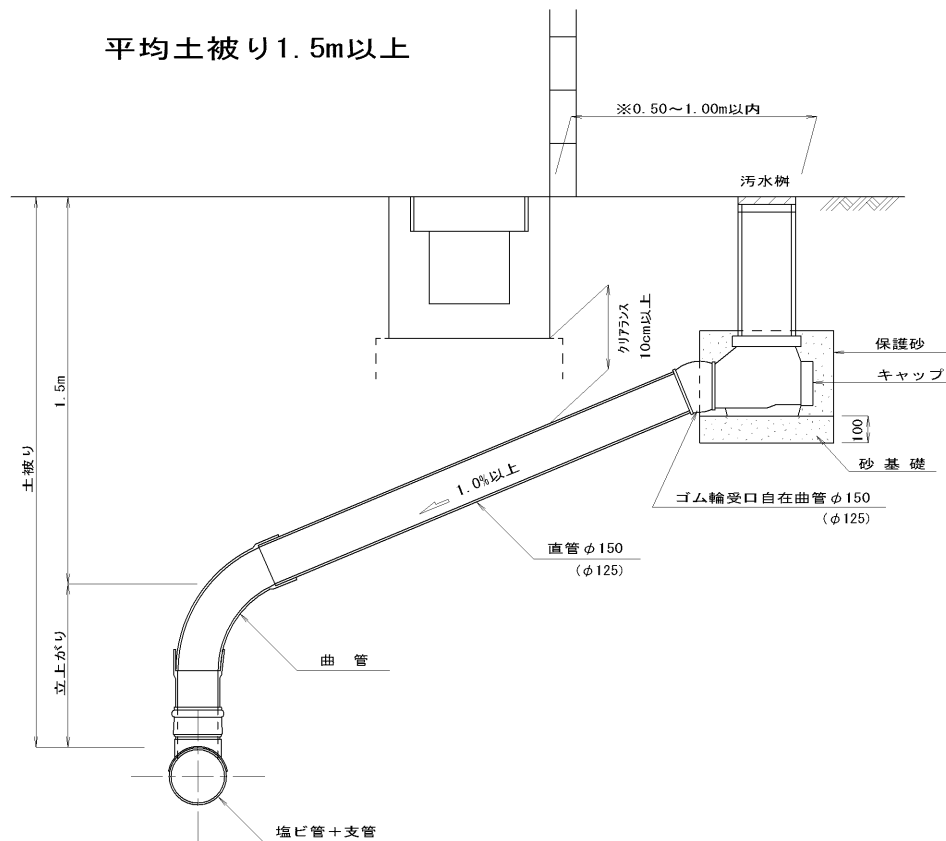


# 取付管構造図(塩ビ製汚水樹)

平均土被り1.5m未満



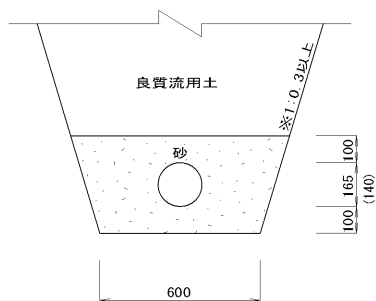
平均土被り1.5m以上



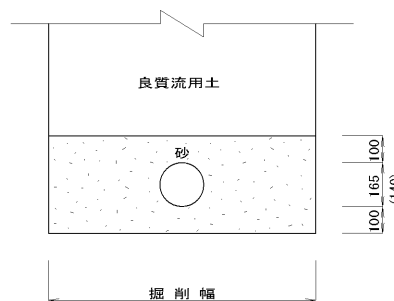
※ 将来ブロック塀や植木等のスペースを確保する為。

## 取付管基礎定規

平均土被り1.5m未満(土留無)



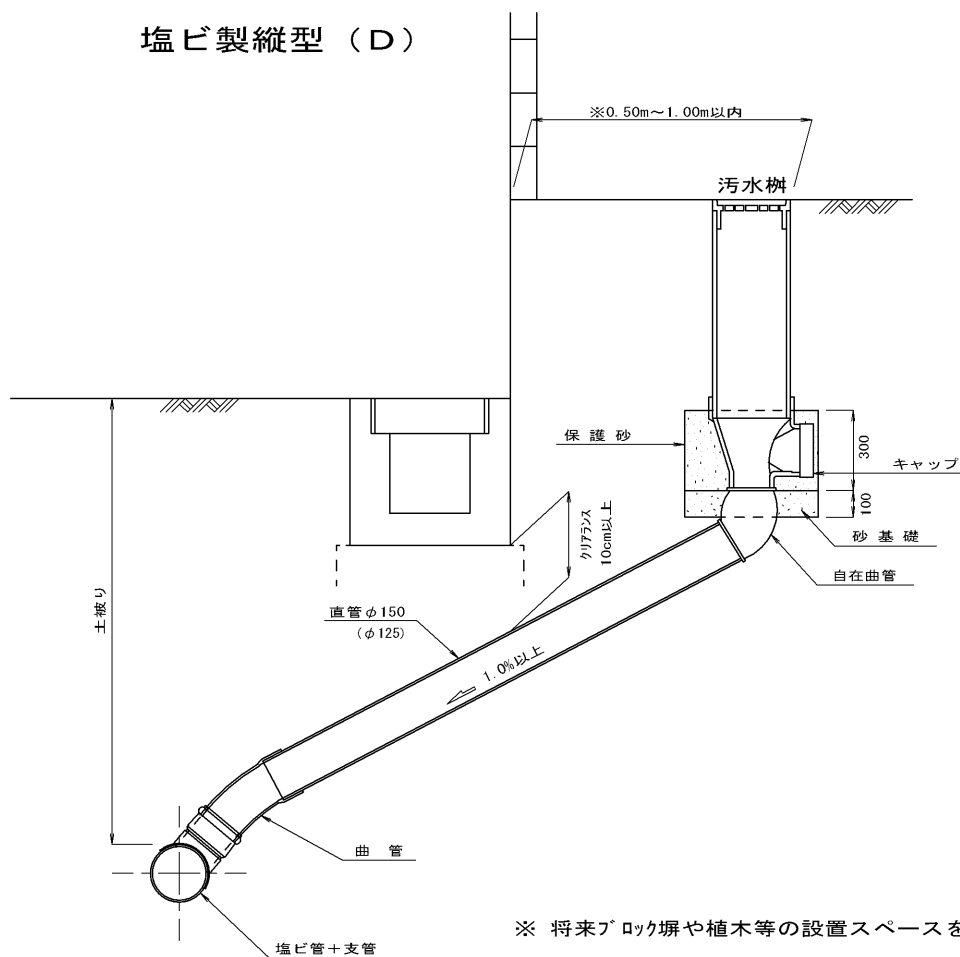
平均土被り1.5m以上(土留有)



※ ( ) はφ125の場合

## 取付管構造図(塩ビ製ドロップ型)

### 塩ビ製縦型 (D)

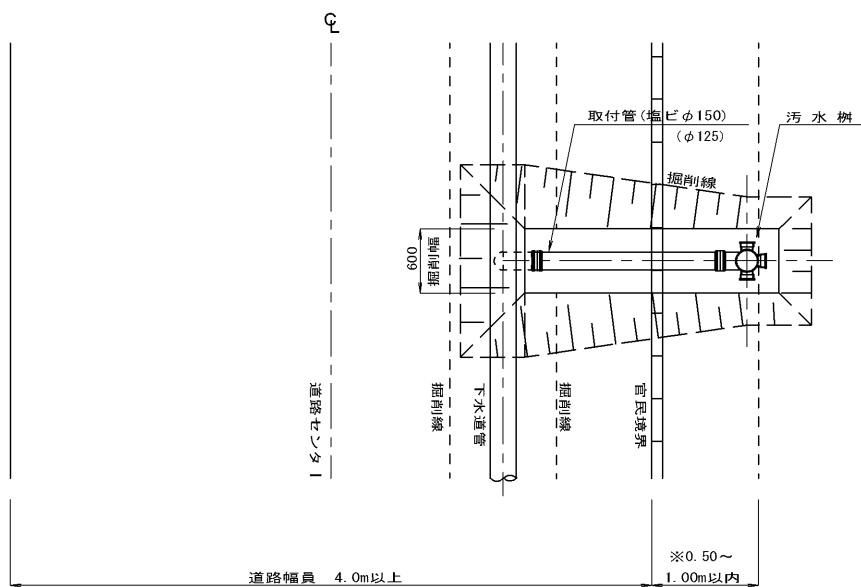


※ 将来ブロック塀や植木等の設置スペースを確保する為。

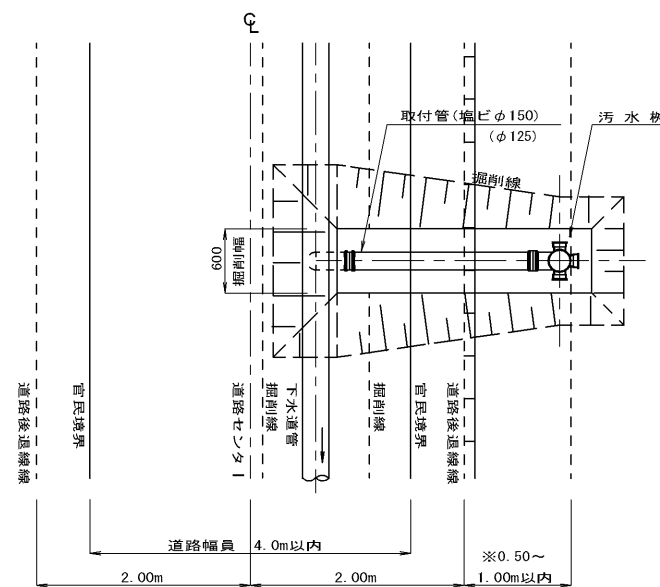
※ ( ) はφ125の場合

## 取付管施工図(塩ビ管)

### 一 般 部 (道路幅員4.0m以上)



### 注) 2項道路部 (道路幅員4.0m以下)



注) 2項道路: 「建築基準法(昭和25年5月24日・法律第201号)  
第42条2項」による道路

※ 将来ブロック塀や植木等の設置スペースを確保する為。

※ ( ) はφ125の場合

## 区域外流入の管理区分について

